



勇者様は話せない

勇者の部屋

そんなことを
されていたなんて…

どうして早く
話さなかったのですか

ちゅぽ…

ぐちゅ…

そんな…こと…
俺の口からは
言えないだろう

はぁ..

はっ..

でも…



その場を見られたのが
お前で本当によかった

ヒューゴ

ふっ
それはどういう...

お前が犯人なわけないと、
最初から思っていたからな

じゅる



お前なら
そんな回りくどいこと
しなくても
いつでもやれるしさ

俺らは
セフレだから

セフレ...
それはどうかと
...思います...

ぐちゃ

ぷちゃ



おい！あれは無理やり
やられていたんだぞ！

つく！



それにしても…
そんなに
気持ちよかったの
ですか？

それなら
俺も直接…



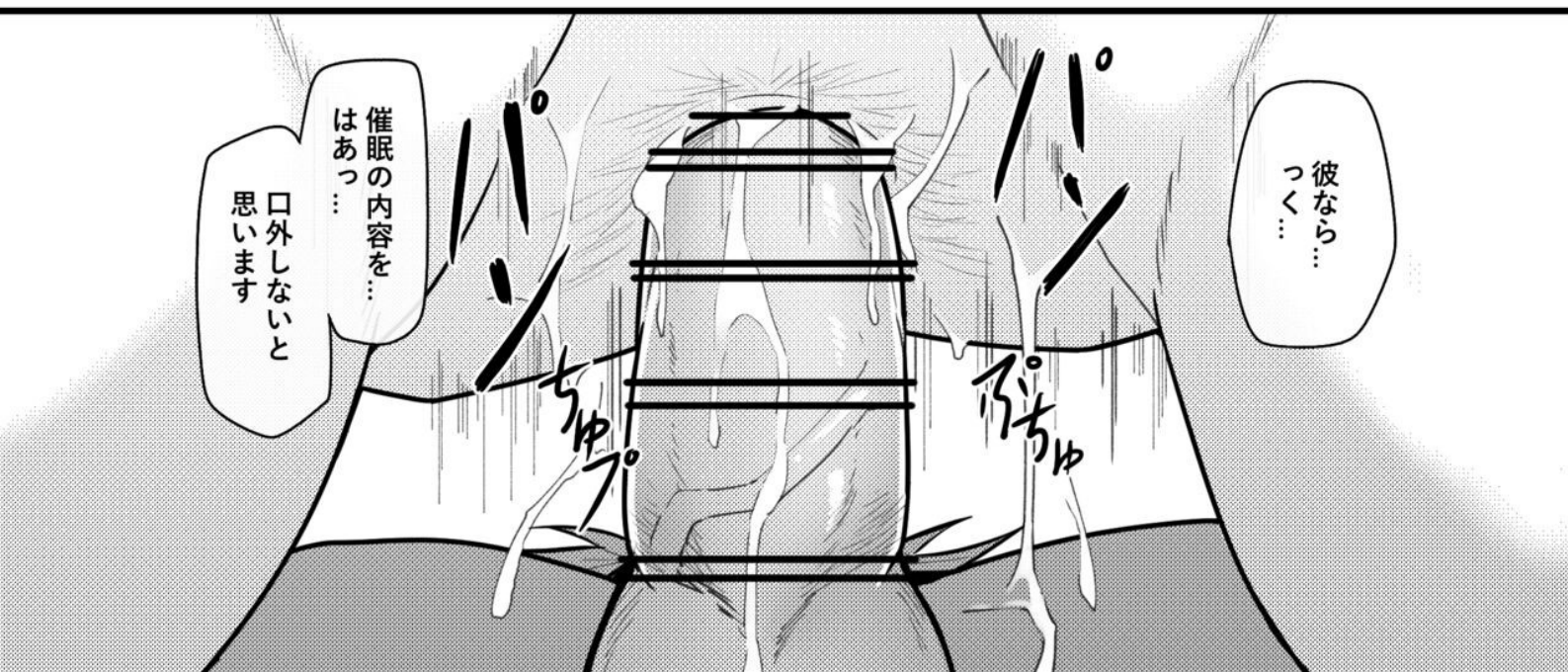
相手も…ツク…
相当の魔力の
持ち主のようです…

っふ…
でも…
通信ゴーレムに
スライムまで…

同時に
コントロール
できるとは…

そうだな…







トゥルー商店街

#3. 勇者様は拒めない

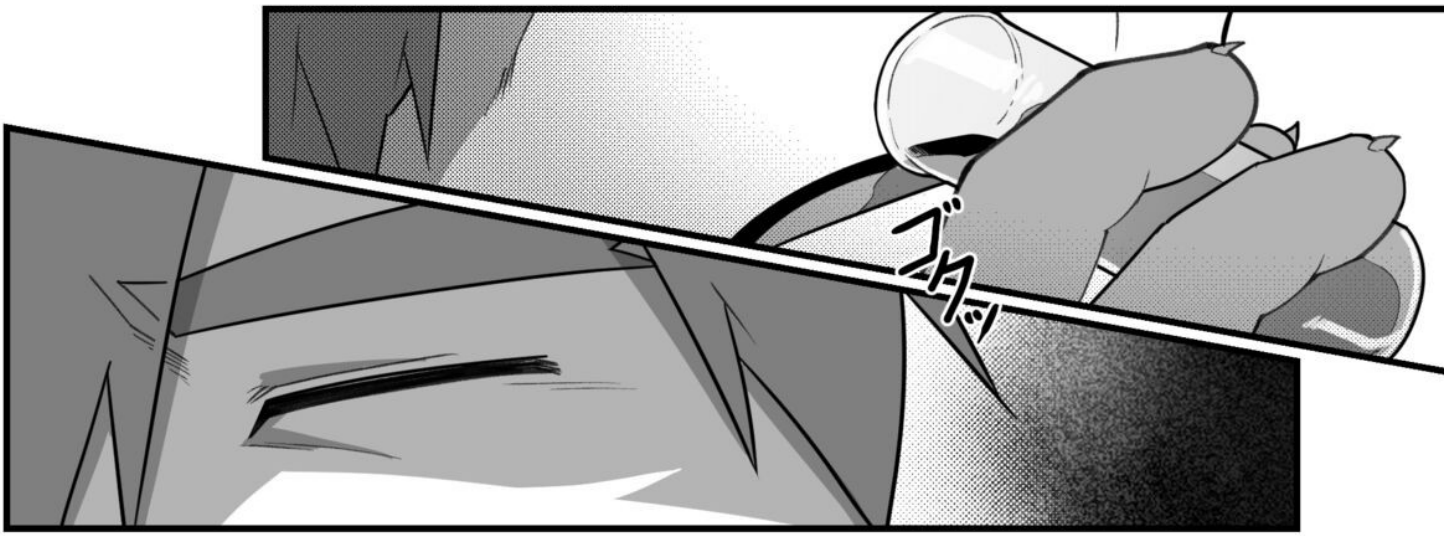
いらっしやま...

あっ

WEL : 1212°F









さすがです
ヒューゴから
聞いてはいましたが…

とんでもない
魔力の
持ち主ですね

それに…
かなり
悪意に満ちた
気配がします



昔からの恨み…
ではなさそうです

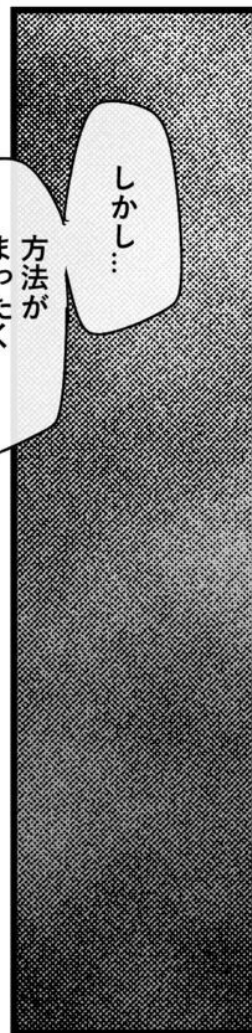
もう少し
突発的な…

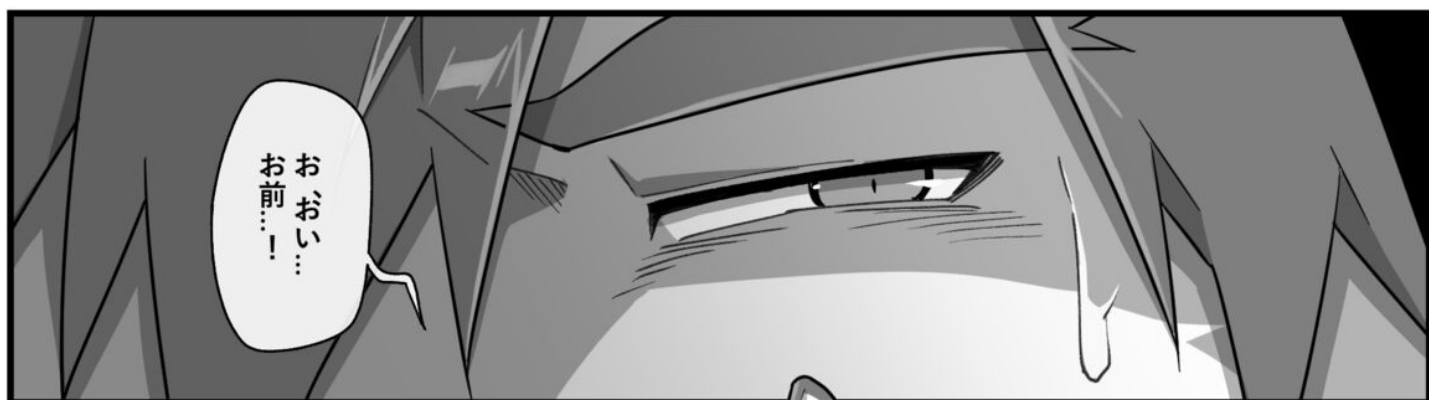


最近誰かに
恨みの買うような
仕事をなされたのなら

その人が
犯人である
可能性が
非常に高いです

フオオオオ…







ヒューゴに
話を聞いてから
本っ当に
楽しみにしてましたよ

勇者者の
あのデカブツを
この目で直接
見られるチャンスなんか
滅多にありませんからね



あの時のことを
思い出しただけで…

こんなにも
元気になるなんて…

やっぱり…
気持ちよかったと
思っているようですね…
勇者様のケツは…



では…
そろそろ
次のステップへ
いきましようか

は…？

おお前…
な何をするつもりだ…

勇者様の
デカブツを
僕のケツに
ぶっ込めなくて
とても残念ですけど…

本来の目的は
当時の出来事を
再現することですしね

僕のモノを
勇者様のケツの中に
入れま—す！

いっただきま—す！

ははっ



やめ…

ふる

ふる

何か
思い出したら
話してくださいね！

まあ 話しても
やめるつもりは
ありませんけどね！

ギョッ

やめろ！

キュア！

キーン

アッ

なっ！
なっ！
なっ！

おい
こんなことしない
約束だったはずだぞ

マロ

ハァ
ハァ

パチン

